



福山市立樹徳小学校

6年生学年通信

2024年（令和6年）

9月2日（月）No. 11



さあ



## 2学期の始まりです

朝、教室の窓を開けると、よどんだ教室の空気が、新鮮な早朝の風と入れ替わりました。長い間、主役がいなかった教室に久しぶりに子どもたちが戻ってきました。6年生のみなさんはどのような夏休みを過ごしたのでしょうか。

### （柔道・阿部詩）

女子 52 キロ級でメダルを逃した後、6 日後の混合団体で勝利を挙げて「ここで一步下がってしまうと今後の柔道人生につながらないと思った。踏み出した一步は、必ず何かにつながると信じている。」

### （スケートボード男子ストリート・堀米雄斗）

初代王者となった東京五輪後に結果が出ず、ぎりぎり代表に滑り込んだ。「地獄のような3年間だった。」パリ最後のトリックで全選手の最高点をたたき出し、大逆転で連覇。「1%の可能性を信じて、最後に突った。」

### （レスリング・元木咲良）

首から金メダルを掲げると「私だけがもらうのは申し訳ないくらいたくさんの方にお世話になった。みんなに分けてあげたいような大きいメダルです。」（昨年の世界選手権で敗れ、リベンジを誓っていた選手と）対戦することはできなかったんですけど、今までの弱かった自分にリベンジすることはできたのかなって思います。」

パリオリンピックで沸いたこの夏。そんな、オリンピックで活躍した選手の言葉は、『継続して努力すること』『プレッシャーや困難を乗り越える強い心を持つこと』『支えてくれる人に感謝すること』…等々、何気ない私たちの生活にも活力を与えてくれるようなエネルギーに満ちています。そんなオリンピックの余韻に浸りながら迎えた2学期、**Restart**（リスタート・再起動）です。ポイントは、動き出してから勢いがつくまでの間です。オリンピック選手も私たちも、きっと変わらない、ここが「一番の力の入れ所」で、最もエネルギーを消費する所です。つらく、面倒になるときも多々あります。しかし、そんなものだと分かっていたら乗り

越えられます。まして、苦しいところは体や心が慣れるまでのほんのわずかの間です。「がんばりどころ」と意識して、ともにがんばっていきます。

保護者の皆様、子どもたちの「心」と「体」と「物」の準備ができるだけ早く整うよう、ご協力をお願いいたします。6年生全員が2学期も伸びていくよう、担任一同、努めてまいります。2学期も引き続きよろしく願いいたします。

### 【9月の納金について】

9月の納金日は、9月9日（月）です。  
手数料で別途10円がかかります。  
よろしくお願いいたします。

給食費	4,590 円
学年費	2,210 円
積立金	3,000 円
事務費	100 円
雑費	100 円
計	10,000 円

